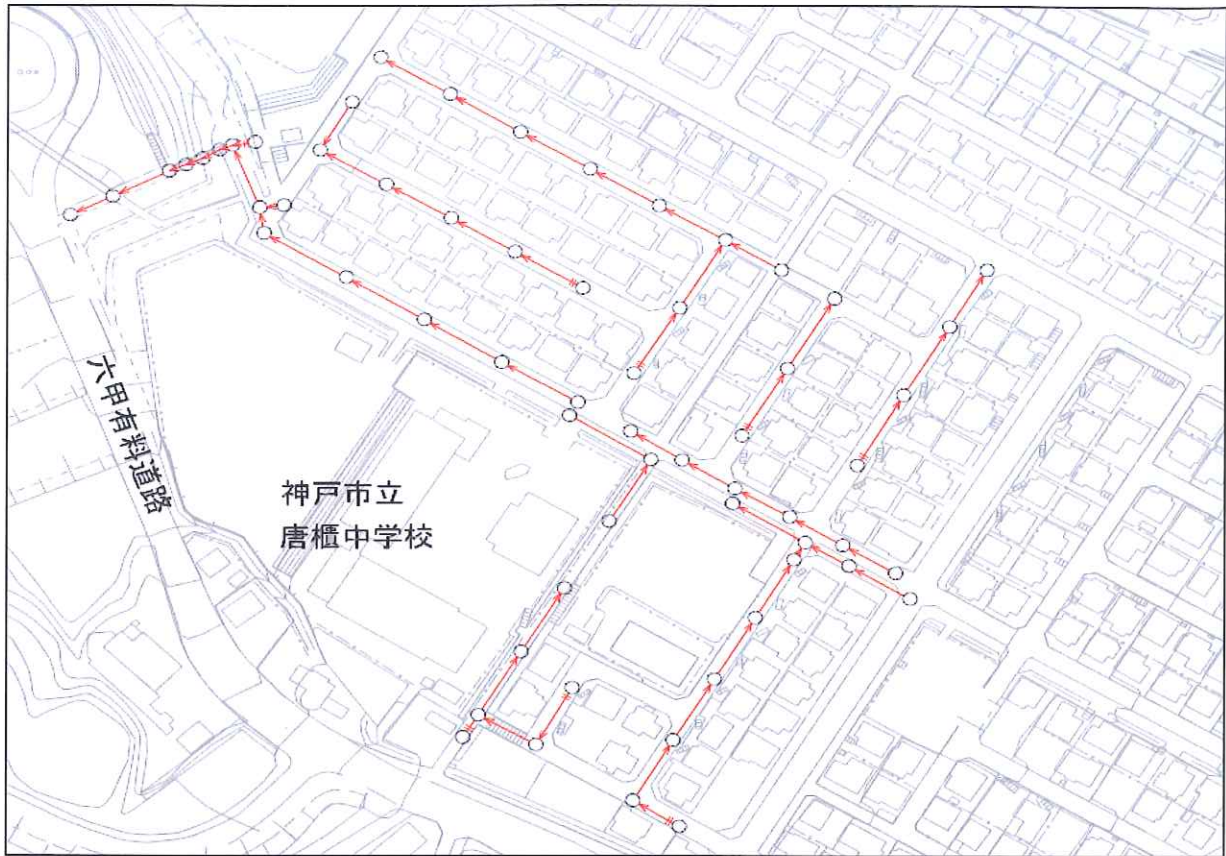


施工位置図

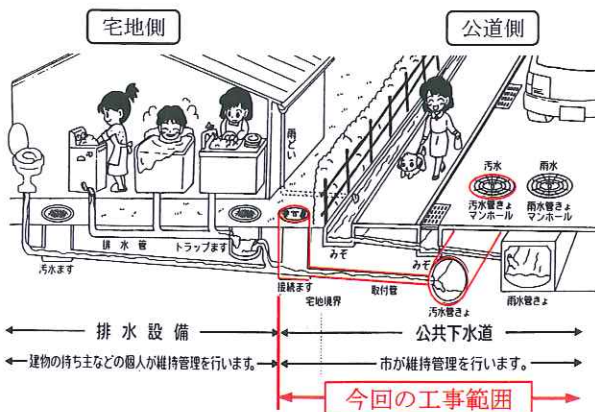
工事箇所 ■



工事の流れ

ライニング工事		既設の污水管の中に新しい管を作る工法
1	事前調査	現状の管の状態を調査します
2	前処理	ライニング工事に先立って、障害物の除去を行います。
3	本管の更生	マンホールより材料を入れて現在の管の中に強い新しいパイプを作ります。
4	取付管の更生	接続ます～本管の更生を行います。(取付ますより、上記と同じ工事を行います。)

開削工事		事前調査の結果、既設管の破損等によりライニング工法が出来ない場合は、道路を掘削します。
2	試験掘り	道路に埋まっている水道管・ガス管等の確認を行います。
3	取付管取替え	古くなった(傷んだ)取付管を新しい管に取替えます。
	取付管撤去	不用になった取付管を撤去します。
3	マンホール蓋取替え	古くなった(傷んだ)マンホール蓋を新しいものに取替えます。
4	道路復旧	掘削した箇所の舗装を復旧します。



既存の管の内部に新しい管を作ることによって、管のつまり、道路陥没などを防止します。
 ※既存の管の破損が大きい場合などは掘り起こして新しいものに入れ替えます。